

糖尿病療養指導士の皆様へ

糖尿病療養指導における皆様の日常での活動に深く敬意を表します。

私共、医療法人社団和水会では令和 5 年度厚生労働省のモデル事業「慢性腎臓病(CKD)重症化予防のための診療体制構築及び多職種連携モデル事業」の認定を受けました。現在は多職種の医療関係者、産業保健スタッフ、企業、行政をメンバーとする「山梨 CKD モデル事業委員会」の協力を得て CKD や糖尿病などの生活習慣病を有する働き盛りの現役世代を対象に以下の目的で活動を行っています。1) 検診有所見者の医療機関への受診を促し、病気を放置させないこと)、2) 医療機関に通っている現役世代の治療中断を防ぐこと、3) 企業への情報提供を通じて疾患への理解を向上させ通院しやすい職場環境作りに貢献すること。つきましては糖尿病療養指導士の皆様に 1) ~ 3) に用いる資料の作成にご協力をいただきたいと思います。具体的には現役世代の検診有所見者、通院中、あるいは通院中断中の患者様を対象に糖尿病や CKD に関する資料 (A4 でサイズ 1 枚) お作り下さい。募集数は 20 程度で締め切りは 2023 年 12 月 31 日です。(一人何枚でも作成可能です) 資料は月に一度の企業向けのメールに添付します。採用させていただいた資料はモデル事業の HP に公開して事業終了後は誰でも使える形にいたします。ご応募になる前に内容の重複を避けるために少し調整させていただきますので予め下記までご連絡ください。

糖尿病療養指導士(LCDE、CDEJ)の方なら職種は問いません。季節、行事、薬、治療などを内容に取り込んでいただくと色々のバリエーションが考えられると思います。

些少ではありますがモデル事業より 1 件 6000 円 (税込) でお礼を差し上げます。

資料を作ってモデル事業に参加してみませんか? ご応募をお待ちしています。

医療法人社団和水会理事長 原口和貴

wb94mx@bma.biglobe.ne.jp